

# Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. MARKET REPORT



Treasury Department

## マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は介入への警戒感からレアル高となる展開でした。朝方はシリア情勢への懸念から前日比レアル安の2.38台前半から始まりました。しかし、ルセフ大統領が「レアルの下落は米緩和策縮小観測が背景にあるが、ブラジルは豊富な外貨準備を保有している。」旨の発言を行って市場変動抑制に外貨準備を使う用意があることを示唆したため、スポット介入への警戒感からレアル買い優勢となりました。昼ごろには直近レアル高水準を超えて2.34台後半へレアルは買い進まれた後、ルセフ大統領とマンテガ財務相の会談が予定より前倒しされたことで警戒感が更に高まったため、一時2.32台前半へレアル続伸となりました。しかし、会談後のコメントや実際の介入もなかったため2.34台半ばへ戻して引けています。

昨日マーケット引け後にCOPOMは、予想通り全会一致で50bpsの利上げを決定し政策金利を9.0%としました。声明文は前回・前々回と全く同じで、「委員会はこの決定がインフレを抑制しそのトレンドが来年へ向けて確実になるとを考えている。」と簡潔なものでした。3会合連続で同じ利上げ幅、同じ声明文として今後も同じペースの利上げを示唆しています。足許レアル安の調整が入ったとは言え依然としてインフレ圧力が根強いなか、中銀としてはタカ派姿勢を崩すわけにもいかず、また過度な金利上昇による市場の混乱を避けるためにもこの選択しかなかったのでしょうか。今後もレアル安抑制・金利引き上げによるインフレ抑制重視の政策は続きそうです。

## マーケットデータ

Indicator	Unit	8月27日	8月28日	前日比	7月26日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	40,90	41,63	+0,73	43,55	-1,92
USD / BRL Spot	BRL	2,3720	2,3452	-0,0268	2,2562	+0,0890
USD / JPY Spot	JPY	97,03	97,64	+0,61	98,21	-0,57
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	50.092	49.867	-225	49.422	+445
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	205,3	202,8	-2,5	185,3	+17,5
Brazil 5yrs Gov. Bond	%	11,69	11,60	-0,09	10,64	+0,96
DI Future Apr14 (金利先物)	%	9,58	9,51	-0,07	8,93	+0,58
3 Months US Dollar Libor	%	0,259	0,261	+0,002	0,265	-0,004
CRB Index (国際商品指数)	Index	294,7	295,7	+1,0	284,5	+11,2

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

